

♪ようこそ！吉野熊野国立公園へ♪

7月に宇久井半島で見られるなかまたち！



「キシメジ科 シイノトモシビタケ」
シイの朽木に生息します。幻想的な光を放ってとてもきれいです。宇久井海と森の自然塾では、現在、観察会開催中です。



「ヒガンバナ科 サフランモドキ」
園芸種として植栽されていたものが、野生化したものとみられています。園地内で確認できます。



「アヤメ科 ヒメヒオウギスイセン」
ヨーロッパから渡来した園芸種が野生化したものとされています。遊歩道沿いでよく見られます。



「クマツヅラ科 ハマゴウ」
常緑小低木で砂浜などに生育する海岸植物です。地玉の浜で芳香のある青紫色の花をつけています。



「アゲハチョウ科 アオスジアゲハ」
飛翔力が高く早いスピードで樹木や花のまわりを飛び回ります。翅は鮮やかなパステルカラーに透き通っています。



「シソ科 アキノタムラソウ」
秋の名が付けられています。夏から咲き始めます。薄い青紫色の小さな花を数段にわたって輪生させます。



★「ラン科 ネジバナ」★
日当たりの良い芝生などに生育する多年草です。らせん状に咲く花が可憐です。



★「ヒガンバナ科 ハマオモト」★
一般にはハマユウと呼ばれています。地玉の浜で見ることができます。



★「キク科 ヒメジョオン」★
北アメリカ原産の一年草です。遊歩道沿いでよく見られます。

☆印はビジターセンター周辺でも咲いていますので、車イスで見に行くこともできますよ！

宇久井半島にも夏がやってきました！海・川のレジャーを楽しみましょう！
皆様のお越しを職員一同お待ちしております。

※ごみは持ち帰りましょう！
※畑に無断で入らないようにしましょう！
※植物や生き物を大切にしましょう！

7月前半号 宇久井ビジターセンター



吉野熊野国立公園 宇久井半島見どころマップ 夏版

＜散策時間の目安＞

- ビジターセンター～地玉の浜コース (片道約25分)
① → ② → ④ → ⑤ 約700m
- ビジターセンター～駒ヶ崎灯台コース (片道約30分)
① → ② → ③ 約900m
- ビジターセンター～上地の浜コース (片道約20分)
① → ⑦ → ⑧ 約1200m
- ビジターセンター～外の取コース (片道約20分)
① → ⑦ → ⑨ 約1200m

